

2010年3月期 決算説明資料

ngi group株式会社
(東証マザーズ:2497)

2010年5月14日

本資料に記載されたすべての意見や予測、見通しなどは資料作成時点における入手可能な情報に基づいた弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。
また、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

1 2010年3月期 連結決算及び事業概要

2 2011年3月期 業績見通し及び事業戦略

◆ 2010年3月期第4四半期(通期) 連結損益計算書(前年同期比)

(単位:百万円)	2010年3月期第4四半期		2009年3月期第4四半期		増減率	
	累計期間(通期)	会計期間	累計期間(通期)	会計期間	累計期間(通期)	会計期間
売上高	6,447	1,509	8,828	1,919	▲27.0%	▲21.4%
売上総利益	2,118	443	4,143	▲25	▲48.9%	黒字転換
販管費	1,907	424	3,203	824	▲40.5%	▲48.6%
営業損益	211	18	939	▲849	▲77.5%	黒字転換
経常損益	202	12	702	▲546	▲71.1%	黒字転換
当期純損益	520	34	▲1,738	▲1,704	黒字転換	黒字転換

◆ 2010年3月期 実績及び業績見通し対比

(単位:百万円)	2010年3月期 実績	2010年3月期 業績見通し(直近※)		2010年3月期 業績見通し(当初)	
		金額	実績対比	金額	実績対比
売上高	6,447	6,400	100.7%	5,000	129.0%
営業損益	211	200	105.7%	180	117.4%
経常損益	202	190	106.7%	160	126.8%
当期純損益	520	490	106.2%	90	578.4%

※直近の2010年3月期業績見通し修正の発表は2010年2月5日

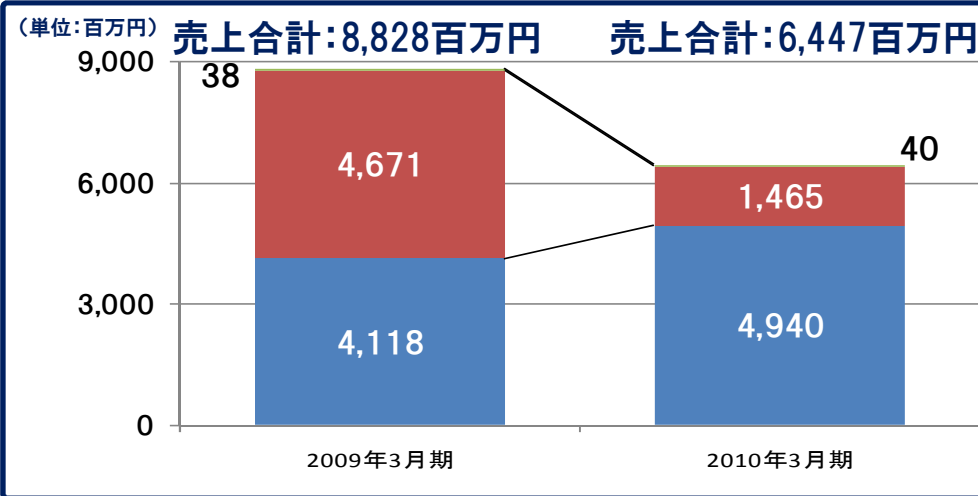
■ 当初の業績見通しとの主な差異

(株)フラクタリスト決算の連結決算への取込み時期変更による売上高増加

発行していた新株予約権(ストックオプション)の放棄による特別利益の発生

連結子会社、連結ファンドで生じた損失に関する少数株主持分に対応した損失控除

◆ 2010年3月期 セグメント別連結売上及び営業損益(前年同期間比)



セグメント別売上高

インターネット関連事業の売上
構成比46.5%⇒76.6%へ上昇
※(株)フラクタリストの決算取込時期変更により約800百万円売上増加を含む

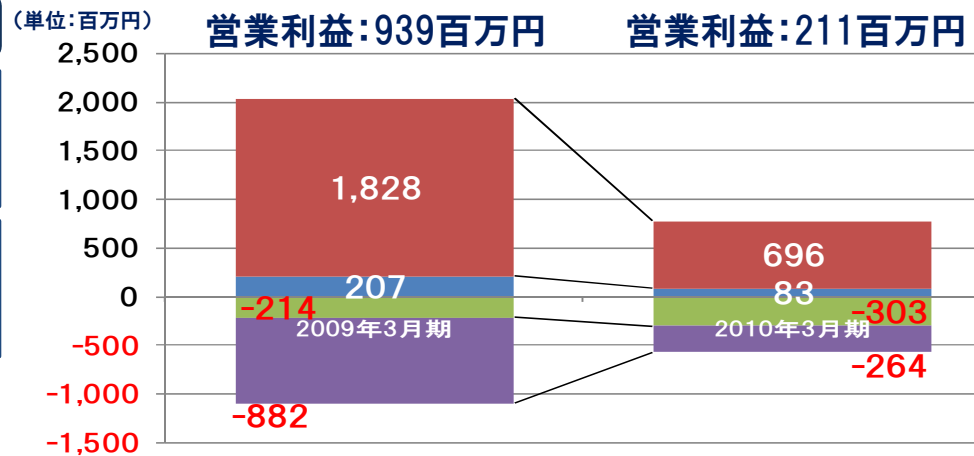
- インターネット関連事業
- インベストメント&インキュベーション事業
- その他事業

セグメント別営業損益

営業投資有価証券の売却は
大幅に圧縮

本社費は合理化効果により
前期比約617百万円の圧縮

- インターネット関連事業
- インベストメント&インキュベーション事業
- その他事業
- 本社費



◆ 2010年3月期末:連結貸借対照表(直前四半期末比、前期末比)

(単位:百万円)	2010年3月末	2009年12月末	増減額	2009年3月末	増減額
流動資産	8,003	8,127	▲123	8,474	▲471
(現 預 金)	4,669	4,179	490	3,903	766
固定資産	740	1,201	▲460	1,298	▲558
流動負債	1,825	2,085	▲259	2,738	▲913
固定負債	267	234	33	282	▲15
(有利子負債)	579	374	205	727	▲147
少数株主持分	1,461	1,605	▲144	1,854	▲393
株主資本 (除く少数株主持分)	5,189	5,403	▲214	4,897	292

グループ各社の信用力向上による借入増加
ngi group(株)単体は有利子負債残高ゼロ継続

投資有価証券の現金化など

営業投資有価証券の時価変更など

◆ 2010年3月期 連結キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)	2010年3月期	2009年3月期(参考)
営業活動による キャッシュフロー	992	1,278
投資活動による キャッシュフロー	▲109	▲1,154
財務活動による キャッシュフロー	20	▲690
現金及び現金同等物の増減	904	▲566
現金及び現金同等物の期末 残高	4,669	3,903

(株)富士山マガジンサービスの連結変更
△343百万円

借入金減少 △346百万円
3Di社増資払込 +199百万円
グループ会社長期借入 +198百万円

法人税等還付 +303百万円含む

◆ グループ各社 トピック



- ・モバイルソリューション事業を事業譲渡(エンプロイー・バイアウト)
- ・モバイルアドネットワーク「AD-STA(アドスタ)」が
開始7カ月で広告表示回数が7億回、広告社数70社を突破

モバイルマーケティング及びコンテンツ事業に経営資源を集中



▶ Fringe81

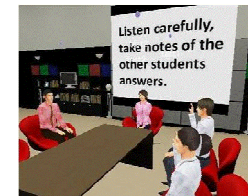
株式会社RSS広告社が「Fringe81株式会社」へ社名変更



RSS広告事業のみならず、市場を自ら創造するような新事業領域にも注力



NTTラーニングシステムズとアルクの英会話サービスに3D空間技術を提供し、“バーチャル英会話教室”サービス開始(<http://v-english.jp>)



「3Diイマーシブセミナー」などをはじめとして製品の实用化フェーズへ

◆ 次世代インターネットにおける当社の事業進捗



iPhone/mixiアプリのクチコミ・レビューサイト
(<http://applie.net/>)

- ・クチコミのtwitter連動を開始
- ・クチコミ件数1万件突破(5月13日現在:17,440件)
- ・レビュー件数着実に増加(5月13日現在:602件)
- ・iPhoneアプリのレビューコンテスト開催



アプリ開発者のための販売・資金支援プラットフォーム
(<http://fund.applie.net/>)

 ×  × 
▶ アルカーナ「ナニスル! ?」ファンド(mixiアプリ「ナニスル? !」開発)

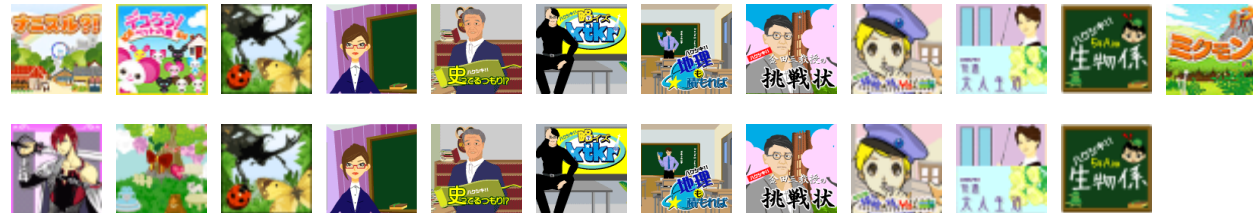
 ×  × 
▶ Eagle「スマコミュ」ファンド(音声技術利用のiPhoneアプリ4本の開発)

- ・ニッポン放送「SuonoDolce」ファンドで制作したiPhoneアプリがランキング1位を獲得。20万DL突破

◆ 次世代インターネットにおける当社の事業進捗



提供アプリ(Applie(あっぷりい)ファンドを通じて開発し
ngi groupから提供しているアプリを含む)



累計登録ユーザー数150万人突破



ソーシャル・アプリケーション・フォーラム
(<http://s-appli-f.net/>)



- ・アドウェイズ社と共同幹事により運営を行う
- ・参加企業数は大手ネット関連企業やVCを中心に22社(5月13日現在)
- ・デジタルハリウッド大学大学院がエデュケーショナルパートナーとなり、今後イベントなどを共同展開

◆ 2010年3月期総括

更なる経営合理化で
財務健全性の向上

- ・ngi group単体として有利子負債ゼロ
- ・発行していた新株予約権放棄・消却
- ・オフィス移転等による固定費の一層の圧縮
- ・保有有価証券に対する厳格・保守的な減損実施

自社事業の
基盤づくり

- ・Applie(あっぷりい)を通じた情報収集スキーム
- ・Applie(あっぷりい)ファンドによる新たな事業展開
- ・自社アプリ提供による150万人超のユーザー基盤
- ・SAP^{※1}並びに事業パートナーとのネットワーク(SAF)

※1 SAP: Social Application Provider

グループ各社の
取り組み

- ・フラクタリストは収益力強化に向け新サービス提供
- ・Fringe81(旧RSS広告社)はソーシャルアプリやTwitter連動広告など新たな事業を展開
- ・3Diは追加増資を含めNTTグループと提携関係強化

◆ 今後の事業展開方針

次世代インターネットにおけるNo.1グループを目指す

◆ 次世代インターネットとは

オープン化、マルチデバイス化、リッチ化という変革により、
インターネットは新たな成長段階を迎えており、事業拡大の好機

新モバイル
インターネットオープン化
オープン・ソーシャル

3Dインターネット



◆ 成長する次世代インターネット市場 トピック

FACEBOOK
ユーザー数が4億人超
(うちモバイル1億人超)

- ・FACEBOOKの機能を組み込んだサイトは25万超
- ・FACEBOOKアプリでトップのZyngaはユーザー数約2.1億を獲得(うち、FarmVilleは76百万ユーザー)

mixiアプリ急成長と
モバゲーオープン
プラットフォーム開始

- ・mixiアプリにおける100万ユーザー超のアプリは20本
- ・DeNAの四半期でのアプリ課金売上高が約100億円。その収益機会がSAPに広がる
- ・GREEもプラットフォームのオープン化を決定

iPhone普及、iPad発売
Android搭載携帯端末
の本格発売

- ・iPhoneアプリの累計本数は10万本超、DLは30億超
- ・iPadが発売開始され新たなアプリビジネスの可能性
- ・Android搭載携帯端末としてXperia販売好調。今後も各キャリアから販売続く見通しで普及拡大。

◆ 次世代インターネット市場における今後の事業戦略



グループ各社と広告、技術、ネットワーク等様々な分野の連携強化

◆ 次世代インターネット市場における当社の今後の事業戦略



コンテンツ増強(Androidアプリなどプラットフォームの多様化)やトラフィック向上のための施策実施

検索機能強化とユーザーのアプリへの要望等を集約化する開発者向け機能の拡充



外部開発パートナーとの協業による魅力的なアプリを継続的に生み出す仕組みのより一層の構築

開発・提供中のアプリの収益向上

アプリ開発者への認知度向上及び資金調達の円滑化



累計登録ユーザー数150万人とこれまでのノウハウを生かし、ソーシャルアプリ提供による収益化を図る

アプリ開発などの拠点として中国現地法人を設立

＜アプリ企画・開発・運営＞

◆ 2011年3月期 業績見通し

	2011年3月期 業績見通し	2010年3月期 実績	増減額	増減率
売上高	5,760百万円	6,447百万円	▲687	▲10.7%
営業損益	250百万円	211百万円	38	18.3%
経常損益	240百万円	202百万円	37	18.3%
当期純損益	280百万円	520百万円	▲240	▲46.2%

11年3月期は前期の特殊要因((株)フラクタリストの決算
取込時期修正による売上増加(約800百万円)が無くなる

前期は特別損益や少数株主持分
による大きな損失控除が発生

◆ 2010年3月期 配当予想

(単位:円/株)	中間配当	期末配当	年間配当
2010年3月期(実績)	70	70	140
2011年3月期(予定)	110	110	220

インターネットの未来を創る企業集団

ngi group



Fringe81

ALTOVISION
Providing the best solutions for e-communications

